

CONTENTS

特集

- 2 令和5年度施政方針
- 4 令和5年度当初予算
- 6 令和5年度主要な施策
- 8 デザインマンホール蓋が設置されました!

9 Nagayoの情報通

16 地域POWER

17 よかとこめぐり

18 子育てガイド

25 暮らしの情報

29 年金だより
消費者注意報

30 インフォメーション
(各種イベント・講座情報)

33 スポーツ広場

34 健康テラス
ガンバリスト

35 ふくし通信

36 図書館だより

37 カレンダー

38 緊急連絡先
相談窓口

39 掲示板

広報ながよは、
以下のコンテンツから
ご覧いただけます



nagasaki
e-books



マイ広報紙



新年度の舵取り

令和5年度
施政方針

3月定例議会で、吉田町長が令和5年度の施政方針を説明しましたので、その主な内容についてご紹介します。
(全文は長与町ホームページに掲載しています。)



第10次総合計画に基づき「子育て」「教育」「健康づくり」そして「遊び心」の4つの視点を軸に、また、新たな取り組みにも着手し、「幸福度日本一のまち」をめざしてまいります。

総務部

▼行政改革の推進

計画に基づいた効果的、効率的な行政運営に努め、住民サービスの向上を目指します。また、超高齢社会や大規模災害の対応をはじめ、社会状況の変化に応じた適正な人員配置と組織編制を図ります。

▼情報政策

自治体DXの推進を図るため、新たにSNSアプリ「LINE」を使用した行政手続を可能とする環境を構築し、住民サービスの更なる向上と業務の効率化を進めます。

▼財産管理

入札方法の研究や事務の簡素化・効率化に努め、透明性・公平性の確保を目指します。町有財産につきましては、長期的な老朽化対策と適切な維持管理によるトータルコストの縮減、平準化を図ります。

▼消防防災事業

地域防災力の充実強化を図るため、第2分団消防格納庫の建設のほか、消防用備品の整備、団員の処遇改善を図ります。また、大規模災害に備えて、民間事業者との協定締結や関係団体との連携体制を強化し、安全・安心なまちづくりに努めます。

▼自治会・地区コミュニティ活動

理解の醸成と加入・参加の促進を図るため、各種媒体や自治会加入促進動画を活用した情報発信に努めます。また、住民組織間の情報交換などの機会創出や体制

づくりを行い、各組織の活動活性化に向けて取り組みます。

▼防犯対策

二セ電話詐欺等の被害防止に向け、警察等と連携し、的確な情報提供と相談体制の充実に努めます。

▼広報広聴

広報誌・ホームページ・SNSなどそれぞれの強みをいかした、正確でわかりやすい情報発信に努めます。

企画財政部

▼男女共同参画の推進

第4次男女共同参画計画に基づく取組を推進し、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指します。

▼複合施設の整備

基本設計、実施設計に取り掛かります。町民に親しまれ、多くの方に利用していただける施設となるように、町民の皆さまのご意見もお聞きしながら、設計を行います。

▼収納推進

法令に基づく専門的、かつ効率的な業務を推進するとともに、滞納要因に着目した生活再建型滞納整理を推進し、安定的な税収の確保に努めます。

住民福祉部

▼住民窓口

丁寧で信頼される接遇を心がけ、住民目線の窓口サービスを提供します。また、DX社会の基盤となるマイナンバーカードのさらなる普及と利用促進を図ります。

▼持続可能な生活環境

長崎市、時津町と共に策定する地球温暖化対策実行計画に基づき、実効性のある取組を行います。

また、廃棄物処理につきましては、住民や各種団体

などと協働してごみの減量化や適正処理に取り組み、カーボンニュートラル実現と並行して循環型社会の形成を推進します。

▼子育て支援

医療費助成を高校生までに拡大します。また、有償の住民参加型福祉サービスである「ファミリーサポートセンター事業」については、預かり場所として、高田保育所を新たに加え、育児に対する負担感を和らげる体制づくりを拡充します。

▼出産・子育て応援

妊娠期から伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施する「出産・子育て応援事業」を令和5年3月から実施しています。母子支援対策をさらに強化し、子育てに関する情報の発信に努め、安心して妊娠・出産・子育てをできる環境づくりに努めます。

▼地域福祉

「避難行動要支援者等の個別計画」につきまして、自治会、自主防災組織および関係機関と連携を図り、更新を進めます。

▼高齢者福祉

高齢者福祉は、住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できる環境づくりに努め、外出の機会や健康づくりを支援します。

▼障害者福祉

各種計画の最終年度となることから、十分に検証を行い、社会環境の変化や多様化する課題に対応する次期計画を策定し、きめ細やかな障害福祉サービスの提供に取組みます。

健康保険部

▼新型コロナウイルス感染症対策

感染症対策につきまして、感染対策は継続しながら

ら、ウィズコロナ・アフターコロナに対応した対策を推進してまいります。

▼健康づくり

「第二次健康ながよ21」の最終年度であることから、検証を行い、心身とも健康な暮らしを営めることを目指し、次期計画を策定します。

健康ポイント事業は、長崎県が導入したアプリに参加し、健康づくりの裾野を広げます。

また、遊び心あふれるウォーキングイベントを開催し、コロナ禍でも楽しめる飽きのこない仕組みづくりを進めます。

▼国民健康保険

医療費の増加による負担増に繋がらないよう、特に特定健診の受診率向上のためのPRの強化や、後発医薬品の使用促進などに努めます。

▼介護保険

「長与町老人福祉・第8期介護保険事業計画」の最終年度となるため、検証をふまえた次期計画の策定を行うとともに、保険料の急激な上昇に繋がらないよう介護保険事業の健全な運営を図ります。

▼生活支援体制の整備

第1層協議体ならびに生活支援コーディネーターを中心に、住民相互の支え合い体制の強化を図るほか、認知症施策にも注力します。

建設産業部

▼農林水産

ミカンの生産効率化・省力化を図るため農地の基盤整備を推進するほか、品質向上などの支援を行い、所得向上につなげます。また、畑作物拡大事業やスマート農業普及のための環境整備など、各種事業も継続して実施します。

水産関係では稚魚放流や藻場の再生など漁場の改善とつくり育てる漁業を推進します。

また、農業体験・漁業体験などのグリーン・ツーリズムの充実など、大村湾の豊かな地域資源を活用した交流人口の拡大に努めます。

▼商工観光

西そのぎ商工会と連携した情報発信・事業発展に向けた取り組みを行います。また、長与川まつりや長与シーサイドマルシェなど町内外から多くの来場者で賑わうイベントを再開し、交流人口の増加と町の活性化につなげます。

▼町道の維持管理

町道の計画的な舗装の補修・打替えを行います。また、長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の詳細点検・修繕を行い、維持管理コスト縮減に努めます。

▼公園

長寿命化計画に基づき、遊具などの長寿命化を行い、憩いと安らぎの場として多くの方が集い遊べる公園となるよう事業を進めます。

▼都市計画道路西高田線

高田踏切から長崎北陽台高校入口付近の道路拡幅工事、工事施工区間から役場方面に向けての用地購入および建物移転補償を進めます。

また、本区間における交通の円滑化と歩行者の安全確保に向け、引続き事業を進めます。

▼高田南土地区画整理事業

令和7年3月末工事完成を目指して大規模な道路工事、宅地造成工事などを進めています。

今後も長崎県と緊密に連携し、一日も早い工事完成を目指して事業を進めます。

教育委員会

▼教育環境の充実

トイレの洋式化など、施設の機能性と快適性を向上させながら、教育環境の充実を図ります。

また、GIGAスクール運営支援センターの有効活用や教職員のICT対応スキルの向上を目指します。

▼学校教育

先端技術などを用いることで「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、児童生徒の資質・能力の向上に努めます。また、Society5.0(※)の時代を見据え、読解力などの基盤的な学力や情報活用能力の習得などを推進し、ニーズに応じた支援体制の充実を図ることで、児童生徒の健やかな成長、自立を目指します。

▼部活動の地域移行

中学校の休日の運動部活動は、令和5年4月から地域移行し、文化部活動につきましても段階的に進めていきます。

▼学校給食の公会計化

教職員の業務負担軽減、会計の透明性・公平性の確保と不正の防止、保護者の利便性の向上などを図ります。

▼生涯学習

「出会い」、「ふれあい」、「学びあい」をモットーに町民の皆さまが主体的に生涯学習に取り組めるよう、講座の充実と自主グループ活動の育成や支援に努めます。

また、適切な施設の維持・管理も図りながら、生涯学習のまちづくりを進めます。

▼青少年の健全育成

子どもたちの休日の居場所づくりとして開催している「地域子ども教室」等の充実を図り、家庭や学校、地域が一体となった青少年の健全育成に取り組めます。

▼文化芸術の振興

長与三彩関連遺構の発掘調査を行うと同時に、各種講座などを通じて文化財に関する理解と郷土愛の育成を図ります。また、伝統芸能の継承と地域文化の振興を推進するため、郷土芸能大会を開催します。

▼スポーツ振興

適切な施設の維持・管理と利便性の向上を計画的に進め、スポーツ環境の充実と振興を図ります。

また、「遊び心のあるまちづくり」のひとつとして、引き続き、大村湾を活用した海洋スポーツの企画・推進に努めます。

水道局

▼水道事業

重要なライフラインのひとつとして、安全で良質な水を安定的に供給することを最大の使命として取り組みます。また、高田南土地区画整理事業の工事進捗に合わせた配水管の布設や、老朽化した配水管の更新を行い、計画的な耐震化を図ります。

▼下水道事業

管路施設を中心に事業を実施し、ストックマネジメント計画に基づいた汚水管渠やマンホールの調査・修繕・更新に取り組めます。

また、県および市町などが連携し、持続可能な事業運営を確保するための広域化・共同化の取り組みについても積極的に調査・研究をしていきます。

※Society5.0:「サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)」